高橋藏相を問責



省制原軍廉倫軍機計会には二十三日財命会を以て、原東、職政、御商は二十三日財命会を以て、

否か開発前の空氣では未だ不明

対ふの貴族院

五省剿匪強

・議會愈よけふ 國策決議案で掉尾の論戦展開 會期延長せず終幕か 詰

修聘特使國賓

群衆數萬歡迎萬紫

上院

政友の國策決議案 けふ衆議院本會議に提出

一、日滿經濟提携の方針を確立と 11つその機關を整備する事 11つその機關を整備する事 3増長統制を行ふ事 6 増長統制を行ふ事

東京廿五日養國通 政友會の國 意しなかつたので聖療にこれを 意となかつたので聖療にこれを 意楽であ事に決し、鈴木總裁院内 外継御由日幹事長が監察者さなつ イニ十五日の本會議に上程、若宮 でニ十五日の本會議に上程、若宮

の衆議院本會議

音楽しては、 する程度まで飛行時である。 まましては、 する程度まで飛行時であった。 まいますが

満鐵監理官の使命

重役會議に努めて出席

聖旨を拜し恐懼 特使のメツセージ

國賓待遇の

漸洲國官吏には 壓力と熱が必要

三宅前法制局長談

明けて来た濃路島の北端標料岬の をは全く明けはなれ太陽は白銀の なは全く明けはなれ太陽は白銀の れた、あやぶまれた天氣は 鄭特使の 感想發表 戶二十五日發國通 氏(大連釋長)同上奥

屋根を満らし漬けり てれば漫黄の幕、本幕は小競合 手な芝居の幕切

さ、子間は、慇動して云つた。

た、お二階へ御案内

捕べて見れば(八)

四件さ

突如渡日

湯爾和氏

林火災保險法案(小山

正法律案(本田義

類に、 瀕がいく條も流れてゐた。 「工跡で云ふ名前知つてゐました 老人は、酸を整にすりつけた。 には、娘を渡して、娘が本来たくなって、娘の行方を探す

に注目されてゐる

着したが、この真の目前は大るためで稱して二十四日門司

十時三十分大連港外着鎌定

「はい、お名前丈は、存じて居りか?」

を話してくれるなりを申して居りだが、それまでは、娘にもその事

娘を引取りに來た

のですれ」

興難魚で全治

ピン使用で生命を

日六十二月三年九和昭

出場性利あり 素したが、山本博士は上海倉庫指集の結果支那が淅州國影加に反映しても地島からは昨山場を開発探に取るという。 ・ 「東京二十五日景順通」上海合動を表現の結果支那が淅州國影加に反映しても地島からは昨れ月に淅州國が探に販を出してあるから淅州國は出場をあるものとの意見である、滿州艦級久保田地東は二十三日歌明書を選れる。 「東京二十五日景順通」上海における極東大倉画官倉屋には北島からはベルガス倉屋は

物東大會に満洲國参加問題は好勢しその實現は最早確定的なりに信ず、二十八日マニラ養四月三日紀次の如く同問題の授権を示す入電があった

ニラは第一のロスアンジス

確定的

選手よ、之に備

、よ

ニラは第二のロスアンゼルスなり各選手諸君よ、能く之に備へよ

四忠靈塔建設に

麗はしの淨財

龍る情績々集まる

城内御車寄前顧場に於て難かしき一部を承る登園三百萬郷草の代表八百三十四名は二十四日午後二時富一

日

賜謁の光榮

郷軍代表に

宇敷な未決応さして愛きなければ は既に三月二十日辺に完全に就職がては本郷神までには本郷生の称 三校卒業生三百四名の中二百三名 とては本郷神までは、本郷生の称 三校卒業生三百四名の中二百三名 かんりなかったのであるが、本年は一一昨年及び昨年まで南藤丁瀬朝代 なりなかったのであるが、本年は一 の決定なり、極々なる素人要素には既に三月二十日遂に完全に就職

帝都社交機關に

事さなった

新京クラブ

解氷期から着工する

お縄を頂戴す

U

間の西方勝地な遊 尚は国都遊談局本年度記載に依る において設計を急いであるが、 されて居たが、さする機様で日浦人の社交機関 されて居たが、さする機様で日浦人の社交機関 されて居たが、さずる機様で日浦人の社交機関 されて居たが、されて経計を急いであるが、 されて居たが、されて経計を急いであるが、 されて居たが、

三月二十六日より二十八日迄二三 日間

春から夏への御装身用品ウンと見切つて

春の雪頻りに降りて

止みにけり

白雄

つてあると

『鶴首』に酬う成功 國産ア

純粹アルミナを製出

小間物、一全商品 アンドバック、袋物 腰紐、羽織紐、手柄 場、 帯が

キット御満足得る堀出物澤山取揃へて

大連市浪速雪帽城写角

三五

ニユー 4

八天気子報

北西の風動後睛

変刈將軍の思遣り つ多い。 兩中將の歡送宴に

たさいふ

第二 明明将軍 | 変対大將は二十三日來

したが丁 西中

料にも此の機能に出版

の参加は

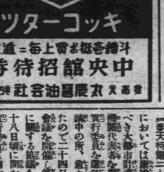
(=)

二十四日重役館を賜き廃館市の災・全域の報賞地に帰ばるや親日家と「東京特體二十五日豊」滿載では「『ハルビン二十五日妾園通』藤崎 春の陽も朗かに 就職戰線 義捐金 今年は惠まれた卒業生達 大半は既に決定濟 に生色 旅順市見舞電

滿鐵が二萬圓

函館罹災民に

ないのは果してはあるが、市の求人等の人等の少いでは果しては、市の求人をのが、市の求人をあるが、市の求人をあるが、市の求人を表しては、 属



鐵道 游 營



区三河屋 (西広場近)









飛行機に乘る所をストツブ

では、それな小臓子響でに発しみ二十五日早熟五時半周水野の対象の美人が歌聞まての頃、美人が現れたので早速取押へ調べ、子飛行場に辿り込んでゐると他の美人が歌聞まての頃、美人が現れたので早速取押へ調べ

御好評の岩倉特製

指バ宮網ケル機計

1

森洋行

つれる感にうたれ

に視むの學)

武德會大演武會

試合プログラム決定

地密內政

昭和九年三月二十五日 昭和九年 度衞生各種作業用人夫馬匹供給一昭和九年度汚物賣却一昭和九年度汚物賣却

請負及賣却入札

業

課

連

役

買入選者發表

ハイバッグ揚

浪速野

至三月三十一日

•

ブスペピラット





サンキュースキンルまでは対象



演主郎次傳內河大

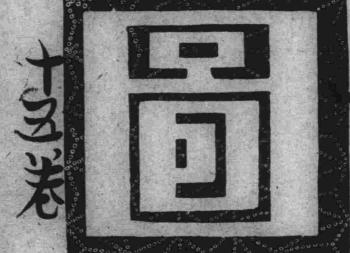


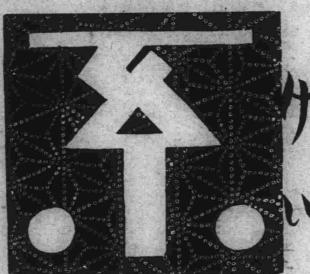


腎臓病に王軍系毛 メデース・新日タンプ・本年 日本稿 京薬

NATIONAL PROPERTY

ーキート回一第督監亭芳村野·作原氏花鏡泉星巨の壇文治明·畵映藝文作特超期春田蒲 演 共・記古書師子滿川吉·子蝶田飯·子絹水若·代君塚大·子美內坪·演主二讓岡·代絹中田



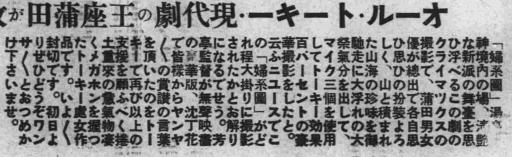




だ卷繪大の麗壯華豪き無例比に他二無對絶っ放が田蒲座王の劇代現·ーキート·ルーオ

演 共・子菊岡花・耶靖賀志・明光南・耶太好東坂!開展が課奇小情人なか量趣情での俟相とかいに美!物旅股のり振方久が郎太好」のものそ朗明督監六哲星鋭新!色脚作原一眞川柳・品作鴨下

錢拾五下階·切封日六世





文豪泉鏡花氏の麗筆に生れ、 書子を驚嘆せしめ、清艶な舞 憲に天下の子女を感泣せしめ た名作「婦系圖」遂にトーキ ー化さる。而も監督は巨匠の 名聲赫々たる野村芳亭監督が 名聲赫々たる野村芳亭監督が





製策樹立を説き更に 金 験間 類に を下 統制を世界の大勢より論

官紀頽廢に關

政府に嚴重式

國策決議案を可決

日養國通一第六十五議會は政府提出法案五十住中治安維持法案、出版法案の二案を除き四十八住を可決、深更に入り終了二

日に揺避したる法律察は十八代に塗したが、夫々可否決定し奮馳巡長の必要なく全議會は本日を以つて終幕さなり、二十億せしめてはゐるが、空前のだ大墜第が成立した事を始めさし、五十代に及ぶ政府提出法律案もその大部分は開院を通過

職業と、政友を本

東京特電二十五日設 ※議院の決策委員会は昭和七年度 後期による記述職会の事態報ると きを認め二十三日の本会議に委員

ら昔のこさだか

にして可取った は は しんだ、 な は 田 は 田 は の つ く

特使と邂逅

戸在住の田中老人

の設備な

けふ各方面に赴日挨拶 るのである

治維法案握潰し 兩院協議會において

家盡阪本牙城

ある さて総典義分を変形した 修正 別に政府綱軍の象勢を示さなかった。 を 職はもはや相當を勢したが、戦闘は を 職はもはや相當を勢したが、戦闘。 は もはや相當を勢したから ので、民政艦の反野理曲は観る を 職はもはや相當を勢したから ので、民政艦のを野地に変外機性で を 職はもはや相當を勢したから ので、民政艦のを野地に表外機性で を 職はもはや相當を勢したから のを まるといるので、 ので、民政艦のを まるといる。 ので、民政艦の を まるといる。 ので、民政艦の と まるといる。 ので、日本の と ないる。 ので

けたが治安心持法その他で行懈みは最後の本金議を午前から購く、

協議會案を可

以圓圓

所 行 發

井上剛一氏(國同)で がこの決議案實行の能力が 明かだから國同は反對でも 國同は既に内閣不信任を てなるが政友も不信任を ては如何

於院本會議

選舉法案可決

3

東古氏(で)反野を表明し、中野寅 常屋委員長報告し討論に入り隆山 | | |

さて民政策が本決議案に關し確な。 をかち交渉を受け担否した総総を を対して民政策が本決議案に關し確な。 は、対し、反対論を述べたので、大

くし立てるので、議場歴笑又歴笑 吉氏(政)講談しざきに賛成論かま

衆議院の決算委員會

へき事を注意 し

夏長 報告 通り

追補助法中改正法 出衆議院送附)

議會後の政局 内閣の補强工作は多難

解の

2加日程衆議院議 を以って協議 と

散會を宣し並に第六十五議會は閉 妥協內容

て六時九分休憩、八時五次に入り委員長の報告通 括議題に供う

温文主画方生、 「とし、一、漫画を投稿下さい」 一性意気水数短回響音平満師□近恋原男講師 本牙城

●セメント界異變: 鑑谷壽太郎
 ◆北洋漁業權の危機: 千島 輸之馬
 ◆政府提案の通商擁護法: 松本 深ラー
 ◆政府提案の通商擁護法: 松本 深ラー
 ◆建分の滿鐵改組問題: 外內 豐佐
 ◆性糸販賣統制問題: 外內豐佐
 ◆建分の滿鐵改組問題: 外內豐佐
 ・企業

記會計講

い、紫の顕像に就いて云ふも西南 と、南京即ち継が、在のファッシスと、南京即ち継が、在のファッシスと、南京即ち継が、在のファッシスと、南京即ち継が、在のファッシスと、南京即ち継が、在の方をできない。

戦や難し公園の第一を称せられる こして勝の要求と容れなかつた彼

府な事態上の突淡相手さして經濟 力る、極端にいへばこれ等の諸省 は英佛帝国 地義の植民地を形成し である、極端にいへばこれ等の諸省 は英佛帝国 地義の植民地を形成し

上もあり、一面において共産軍の が確直窓の標盤な部隊が十個即以 では変えの標盤な部隊が十個即以 がは変がある事と想像される、事

さして群の要求で容れなかつた彼利然の根本能衝突を來す時は賦予

味なる態度を示しながら、初くもく或は砂で帯を描まざるが如く腰

れまで背風機臓は反射なるが如

時に英、佛護國はこれ等の地方歌府は英 一般能國主義の庇護の下にあり、同 一般に支、佛護國はこれ等の地方歌府は英 一般に対し、一般四に対し、「別である、 一般に対し、一般四に対し、「別である、 一般に対し、一般四に対し、「別である。」

れた解決すべく斧鰈をふり上げたれた解決すべく斧鰈をふり上げた

蔣介石には必ずや酸い決心さ、

業生中より優等生十四名を近く日 でもめるこさゝなった(寫真は卒

より日米親普を強調して事は支那 人士に軽大な失望を無へ政府監局 人士に軽大な失望を無へ政府監局

外交部の見解

選に新し他力本順に終始せる支那 と対し、大ツセージ交換によって極東の暗 が一様されるだらうさの新戦報

瀬丁るの極難を懸念す。 米湯に衝動を奥へ、佐

十三日登國通」廣田外根

戊瀾を孕む

南京、西南

關係

政治能支配力は、南京政府の数十元の西南各省に對する經濟能が至

親する調ではない、云ふ事を聞き さへすれば何れの範囲政客でもよ

中央に對する反撥な誘致する結果な來すのみである、同時に看過すべからざることは西南各省の背後に控へる帝國主義勢力である

た考慮に入れる必要があると思されるへきいつて英傑歌園主義さし れるへきいつて英傑歌園主義さし

で看 力強い作用を有するものである事である は西南間壁の今後の推移に極めて、この間の事情

り主葉だ なのやり口は極めて用意周到であ 臓ふまでもな 走せしめてゐる、斯くの如く蔣介 離かまでもな

政でしては強統これを西南政治軍が行権がある。

優等卒業生日本留學

警察學校卒業式

(新京特電二十五日襲) 新滿洲國 等生に難し賊民政部大臣から證書では二十四日午前十時より同 賓の破割、卒業生代表の答節あつ 及び製品を提典して後、総民政部大臣の告示、長尾校長の継示、来における治安工作の第一線に立つ 及び製品を提典して後、総民政部大臣から證書

日

人にすれば自ら右工業地の課税問題は「関連の奉天郷領事館においても派派師中であるさいはれ各工場をは、日も早くこの解決を期待し

日米親善强調に

那側の狼狽

メツセージ交換影響

課税権は、現在附屬地にお

| 上海二十三日養國通 | 慶田外様|
| 上海二十三日養國通 | 慶田外様|
| 一様であものさして世界に多大の
| 一様であものさして世界に多大の

決定

支那紙論評

輸組聯合會

工業土地貨附は熊に最初の計畫で

く思ひ切

*國一石二鳥策 玖馬に銀融通

を 大統領ルーズヴェルト氏は行政命 大統領ルーズヴェルト氏は行政命 大統領ルーズヴェルト氏は行政命

日・「日本」「一、英國の砂糖業者はジャバ島の一子は左の如きもので醸職する ランカシャ蘭 印に觸手

するものである 質易吹養業を提出する

奉天新工場地帶

課稅問題折衝

日滿兩當局の間に

民間代表で交渉を開始するに決しから~ーグにおいて和闡政所並に ◆ジャパン、ヤーパン、ジャボン ・ボーン等の概略を排して神武 否な皇祖の神代以來呼びなせる 正標、我等の大日本帝國 / ニッ ボン/ ミ呼ぶ運動の變つたここ は事常時ニッポンにふさはしき

布の割営量を増加する 輸入を増加する

NOAKW る。我大連

「丁」である。一飯

六二四里

はなからうか、賢明

車の航空機の「J

年ら此運動を塩むく 又支援す 放送局の解呼「JO××」の「J」 る、重大なる誤談は日本各地の る、重大なる誤談は日本各地の

べきものでは なる軍部當局者の一考を煩はし

谷龍信、電話の にこの例は世

られたきもので他 略號、費受信局の

年訓練所新設 間の内主なるものは 學堂第三種教

て承認の學に

務擴張

る事項左の如し

人統領さの見

である。 で来てほしいさいふ者もあれ で来てほしいさいふ者もあれ とは他にいる者もあれ とはいる。 を解析性にハワワ

關東廳の

地方費豫算

次の如くである

豫算は二十六日

西南龍駐熊沢は総対され 現在江西共産軍の討伐丁級學良

事を良金融階後、紫柳季最を何に 対け皮を進行もつく一面においては

作つた女児服

かなかりは

何の色 います。 友社

常な大評判です。此の表一枚があれば大安心です。を一目でわかる表にしたもので、若いお母様方に非出産からお誕生までの一年間の赤ちやんの發育狀態

のお守の上手ない い月んだし 世様の親切なお手本とし



ロックストンツ メイフォード



日

商店

Ž.

組

= ** 3





世安心で一番よく効く蛔蟲薬



社會名合納嘉連大

本政府



茶喫 大·

ノミド

• 連

3

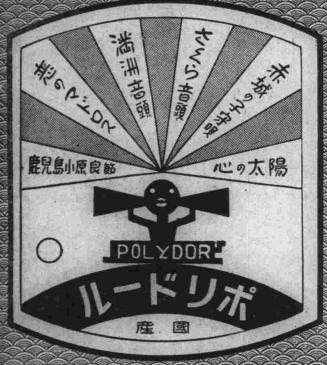


之程を御願申

嶄新なる柄















1 大連市山縣通り三十三番地 株舎 遠東モータース商會 電話3677番



旅行用スプリングドレス・婦人帽子を装身臭

連鎖街

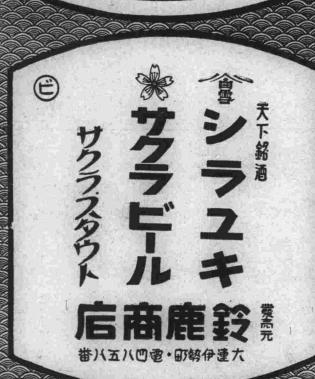
二回九

1

特價女孝生セーラ

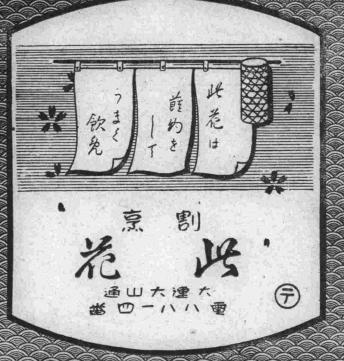
流行の魁と

颯爽たる洋装の春



重結長 七〇六五・五七三三番

会社



41 41



六〇五名名名

か難後に未だ事 歌を 襲へてるな いかを感慮して些

匪賊に襲はる

十名及び張者力譲に二十四日早朝 か石井竹雄八外摺人二名、自警館 が満に出るオニックス石調査のた り石井竹雄八外摺人二名、自警館

江橋鐵橋下で發見

六十瓩の巨大なもの

煉瓦組合設立

事物所に鑑重保管中である。
事物所に鑑重保管中である。
事物所に鑑重保管中である。
事が所に鑑重保管中である。
まな八五神、幅五五神、厚さ四五神に遊する巨大なもので、完委に近き原液を保つて居り大倉、勝中、はからすもマンモースの呼楽性の鑑定をごふ事さなつた、右仏様は重融級大十氏、高さ八五神、幅五五神、厚さ四五神に遊する歴史のより、敷萬年前の動物分布史の貴重なる野村さして、近く事天響大の工藤教授の鑑定をごふ事さなつた。右仏様は重融級大手氏、高さ八五神、幅五五神、厚さ四五神に遊する巨大なもので、完委に近き原液を保つて居り大倉、勝中、はからから、記念の大学により吹楽中のこころ散々近く完成の連びさなつたが、最後の工事が所に鑑重保管中である。

恒へ

9

3

5

H

10

はそこ生一の氏木道 、のもるな奇数もりよ歌小 語でつよに等友演・親近のそ今

。史離 の才天はのもろれさ り 篇悼追五十三木直 六〇錢

議會結論

震戦の效

从果阿部真之

鐵嶺日語學堂



た敷島小學校の第十三回卒業式

酌婦を殴る

金が足りずに

(四)

奉天で建築計畫

ち九條一帯にかけて新築されるの 大生地界の慰盛と城に奉天市民は をであらう

本、「テチハル」北湍繁一総に動つ我
し内田領事を委員是さする理談会
「と内田領事を委員是さする理談会
「であるが、飲々具鑑製の可決な
かるに至つたので寄附事集に翻手
する曖昧」の総首して結望しつ、ある
「大手ハル神武は避談の野業に置手
する曖昧」の総首して結望しつ、ある
「大手ハル神武は避談の野業に置手
する曖昧」の総首して結望しつ、ある
「大手ハル神武は避談の野業に置手
「大きしての幸福、そして祖國
・大手ハル神武は避談の野業に置す
・大手ハル神武は避談の野業に置す
・大手ハル神武は避談の野業に関い
・大手ハル神武は避談の野業に置す
・大きのので寄附事集に動い
・大きのであり、自然の美さ人工
・ 大きに、
・ 「南七千国を演繹をの他各会説されて対し、
・ 「南七千国を演繹をの他各会説されて対し、
・ 「南七千国を演繹をの他各会説されて対し、
・ 「本を得るであらう」
・ 「本を得るであらう」
・ 「本を得るであらう」
・ 「本で、・ 「本で、・ 」
・ 「本で、 」
・

別宴は会野一園五十銭さし二十五名が守備隊の都合によつて二十五名が守備隊の都合によつて二十五名が守備隊の都合によって二十五名が守備隊の都合によって二十五名が守備隊の都合によって二十五名が中間を対している。

日曜金はンームネホ

土居瞰鳥 噺幕内ツーポス

恵太徳野 ……かるす 曜活は 手遷 本日 鐵 項 橋……史 傲 感 戦 球 財 南千三野小……会大球野 學等中拔蒸園全

一本間テエラバ界政(非

0

0

K

南藤田

櫟

天長節の佳日に擧行

二月三年九和

電野。 ・ なのたが、二十四日午後二時 ・ なのたが、二十四日午後二時 ・ なのたが、二十四日午後二時 で、なのたが、二十四日午後二時 で、なのたが、二十四日午後二時 で、なのたが、二十四日午後二時 で、なのたが、二十四日午後二時 で、なのたが、二十四日午後二時 で、なのたが、二十四日午後二時 で、なのたが、二十四日午後二時

風埃の奉天に

多 作 創 洋之助の会が深め、

都下新聞各社 母月を牧あか 田一野か

·物間小·局藥·店貨百名著 一はははははは 正人談鉛

第十明新於下於 第錢朗· 便時和 5 色色色 明新中早淡白肌色

色色色色色色色

が飛り、粉白粉のます手が

金

料點化代近の力魅と美

。話の

池

治氏C足跡

新ラ財礼

間デ界會オー

月月月時

秋春盛漫

阪大・京東 舗本ルーメ鳥風社會式株 元寶養本日

道憶の

直

ピード化粧料ー こ三十秒間のスコ三十秒間のス

小林秀雄

3

性の資格を完成

殖器の

(日曜月) 惼

空水治器



阜十

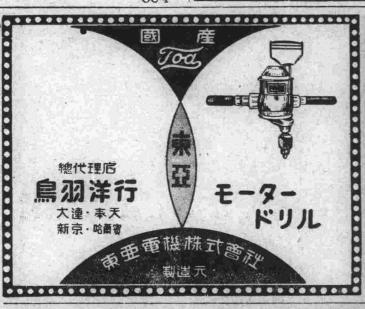
品粧化

クリーム、ジネア黒若、鹿ノ水、モ

然の美洗粉、ホワイトハニー、苺コ 沿線の御方は振替大連三元卆番で市内の御方は電話六六〇六番へ 大連市但馬町六番地 寺

局

科 富 ¥ 電話21819番 安富敏明





【文献進呈】 元

元 田邊五 順天堂醫化

價格の服なる事は患者の最も所望せらるる所

亡國病、モルレネ、婦件其の他醫費中毒の恐怖は今東事新しく慰明の要なく一度モルヒネ其他鹽類中毒治、療劑の最高權威 となり、營養空譲を著しく恢復し 更に回を重ねるに從ひ、愉快自然裡にく 經滅し、何等の副作用なく 祭献症状の辞現を長時間抑制し 食飲増進、二、簡の注射に依り常用のモルヒネ、バントボン、コカイン、ヘロイン等長島健戦なり」との實辭を受くとだに數様すべき入生の地獄相と稱して過言に非らず、か辞人 関標となり 過を家 族に及ばしあらゆる恐憺を誓め道に外の負責を持て、

【三號(恢復期用)=一八〇錠人 二円八十美 = 五四〇錠人 八円十美東二號(無熱期用)=一八〇錠人 二円八十美 = 五四〇錠人 八円十美東二號(有熱期用)=一八〇錠人 二円八十美 = 五四〇錠人 八円十美 大阪北海一丁目 参天堂株式會社學術部

三三二號號號

ル類系

の必然

2

痒い所へ手が届く様な親切な圖解

和服裁縫なら何から何迄

切誰にもスグ出來るのが大評判

模範的全集

らずの獨習書

婦

隔しい大内容

玆に詳しくはトテモお知らせ出來ません。大急ぎ

春。流行衣裳。服飾品贈呈。大懸賞

問者、婚別師、前、ショール、年首、美

であり

兵 學研究所 商 店

詳細なる文獻送呈

東となつて現はれ、漸次良効を奏するに至る 果となつて現はれ、漸次良効を奏するに至る 果は、一劑にて下熱、鋼板法様、食然 常進、 文は送料不要 直接前令湖往

識せられたいのである。 る胃臓薬の類を以て結核

7

店支連大利辻

フォード自動車

洲總代理店

常盤橋畔

1

9

(3)





番O三九四·六六四四話電























賣種 五〇一通縣山連大 曲一七四八話電

店支連大



16







は完成させる意象込みでる 事に衛手選とも五月初聞まで、近々丁

鷹市街の緑化計畫

内の空地を利用して増極を膨った とた概要の一部分を以つて旅順市 とた概要の一部分を以つて旅順市

南

部たかね、平間文壽、栢百合子一行

ラと

民謠

夕

收益は全額を函館大火救恤金に寄附

主

催

滿滿滿

洲 鐵 計 量 具 集 會

所

市電シナノ町滿蒙毛機前下車北入外達機番前

(美濃町)

月廿八日午後七時半

會

協

和

館

歩道なこの例にならひ終化する

巷に花壇を設け

№の職際腺を維持して、二十五日 長さ竹村部駅長は部下を引率し名 たが、鎌田縣長の穀内で貴賓室に 長き竹村部駅長は部下を引率し名 たが、鎌田縣長の穀内で貴賓室に 「奉天特電二十五日蚕」佐梭○康 一酸性の盛大な戦迎神に跳錠着奉し

午後零時勇ましく凱旋した

次決定

新京飛行場にて擧行

團も着奉

の將士と凱旋

黒い顔に嬉しい色

ラと民謠の夕 最高峰南部たかね女史を迎へ

すること、なつたので、我能は満一所緊緊緊緊長分隊の職者を綜合する。 「一方ので、我能は満一所緊緊緊緊急力隊の職者を総合する。」 「一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の

無能とて女史の観解な市民能存に お能して女史の観解な市民能存に 経済であること、した

本社ら共同の催

同戸敷・・・二六・六五七曜災人口・・・一三七・二八四

火保金支拂

なるや九十名の

関館形務所沙見町支所では危害

八歸還

最を續げ加

三時迄の間に保安と

世界的發明!英·佛·獨特許

寫 眞 場

大連和服裁縫

組合事務所

本政府特許第八三六六一號

に乗ってゐるやうな心様でござ原しからうが撮した人は火の車

大

□四人▲罹災戸数二萬六千六百五十二十四人

者かで切斷

軍用

電線

實用足袋卸賣

電話二二二四一番 四四五七番

山本洋行

和服裁縫値下廣告に付て

世界各國

酒類·食料品

大山通

頭

五

開講 四月十日

英數學館

坂下裁縫所は大連和服裁縫組合に加入で居らず 値下廣告は坂下氏獨自の事にて組合に關係なる 坂下裁縫所の工賃は別として理在組合標準 工賃は値下の餘地なし 工賃は値下の餘地なし

会 高真技師 数 名 高真見本履歴書送附の事 新京日本橋通二六 数 名

坊サンが相場に興味を持たれる ます、我々さ塗って換り性俗の ます、我々さ塗って換り性俗の

「いやさうではござらか、

ービス充實によって

時窓に逝去した、いる一日を減失惑化し二十五日午の一日を減失惑化し二十五日午の一日を減失いるの為の熱にいるのが、二十五日午の一日を減失いる。

聖地にて刻まれたる 聖地にて刻まれたる 大連神明高女旅行園

人捜査中である

一切しは新聴で株式相場をみる のが好で新聞が来ると 真先きに 窓楽騰を強む、いつか株市場を

部屋も貸別莊も

みな契約濟み

好況の星ケ浦ヤ

ホテル

阿小齋渡井出土前西古濱峰部林縣邊上井井川山瀬田尾

くこの要求し實現するのではない

新

輕銀製卓上新工藝品

場はこの世の地獄極樂、儲けた「いやさうではござらね、株市

八度刷の美術印刷せる卓上必需品スマートな銀色製地に卓上必需品

すぐ解つて便利至極!過去・現在・未來の(二-

用法簡易單純一廻轉

行

工加・刷印許特ムーユニミルア・ドイロルセ 所業營洲滿社陽太曆曜七社會資合

番三五八七話電●三八町田龍市連大

入南條三路小富區京中市都京 • 社 本 城京•司門•阪大•京東•所業營

東

伊

洋

電氣對大連一中のラグビー 滿電大勝す

支掘を開始する

春の

名の

核輸、織口(線番)三氏書 俄か降撃をおかして中山へ 國際零敗す

中橋德五郎 二十五日逝去

フやお気物をなった。

旅順 仲野齒科醫院 たちや

仲野嘉與作

三週間休業致し候間此段謹告候也小生儀令般第九回日本醫學會出

Joy of the Taste 新 富 製 貴 饅

日本各地名 產 餅 四 珍 +

錢

五三 四七



自

三乳

好今運 機日命 再のは び鑑 な定 しは 急明 ぎ日刻 を事るを事る

鑑定項目

金三 圓 廿八日まり

哲 日本豫言界の最 高權 生 來る

師獨特の靈蔵と活斷は

者の絕對追從を許さず



日午後のつゞき=國同れが探渉の結果の心となる。

温製一外二名提

を上程、提案者山道氏管監

山道氏、正今問題で

一、行財政及税制の改革を断行す

高橋藏相を問責

砂田重政氏(政友)正金

國賓待遇の

聖旨を拜し恐懼

特使のメツセージ

昨日の衆議院本會議

次、次いて、十三世 - 1 電戦に反撃臓を連べ探波の結果否 東に作田高太郎氏(民政)

政友の國策決議案

けふ衆議院本會議に提出

昇 未 鈴 人行發 治代喜本橋 人帽編 盛武 村本 人剛印 地番一冊剛圖公東市連大

社報日洲滿 社會式株 衍行豐

江西、廣東、福建、湖南、湖北五は二十三日附命会を以て陳調元をは二十三日附命会を以て陳調元を 總司令任命

話

(東京二十四日養國通) 散族院本会議、二十四日午後のつゞき会議、二十四日午後のつゞきいる方郎男(公) メートル法實施してゐる。それな變更するが、如きは時代に連行するものでない。

國策決議案で掉尾の論戦展開

會期延長せず終幕か

五省剿匪豫備軍

けふの衆議院

けふの貴族院

が開會前の空氣ではま

法案(衆議院提

正法律案(本田義

K險法案(工藤鐵男外三 外十七名提出)

保險法案(高田転平外) 林火災保險法案(小山

湯爾和氏

(82)

に 動着したが、この風の 財職は大 に 動着したが、この風の財職は大 で るためを 職して二十四日門司 に 出 目されてゐる 突如渡日

ばいかる丸二十六日午

工藤さ云ふ名前知つてゐました

捕へて見れば(こ)

修聘特使國賓と

の父親を決して探してくれるな! すな」 ない。 これが、死にますさき娘 「卑く、その娘さんに會ひたいでました。あれが、死にますさき娘 「卑く、その娘さんに會ひたいで

二十五日午前九時發列車治彥氏(新任滿洲國民事 んご云ふ方が、

不のある療法を佐々木忠五郎

群衆數萬歡迎

では全く明けばな 後輩の火が光る、

は、一話にならないつもりだつた「なるほどれ。どや、御自分から

氏(大連驛長)同上奥

馬番兄の支那股遭 勝つた、郷正使さ いない。郷正使さ

下手な芝居の幕切

姙ピン使用で 生命を

『神戸二十五日養園通』特座繁秀

感想發表

手承認の形 屋根を濡らし消けり

る手足の頭目を護

満洲國官吏には

壓力と熱が必要

満鐵監理官の使命

母前についてはあるやうに軽細数ので、居る所も、外の特殊會社の監

法律の表喩におきましては、さ

重役會議に努めて出席

三宅前法制局長談

自分の父が他の女にで

春の雪頻りに降りて

止みにけり

白雄

Ħ

賜謁の光榮

整下、検陸根、大海海州以下軍事 を計劃とは、経験に済した、在郷軍人会 が計劃とは、機舎近衛町駅長宮・棚舎 が計画を買り率御院別の代見軍 が計画を選り、機舎近衛町駅長宮・棚 を計画を選り、 を計画を選り、 を記述した、在郷軍人会 のである。 社への寄託金は左記の通りである
へた、二十四日がまでに於ける本
へた、二十四日がまでに於ける本 少女の心がけに、いたく胸を突か

今年は惠まれた卒業生達

色

は既に三月二十日返に完全に就職 三被卒業生三百四名の中二百三名 三被卒業生三百四名の中二百三名 の決定を見、種々なる米人要求に 大半は既に決定濟

尚各學校常局者の語るさころによ

離戦の二十名も上級學校への入撃、大連融戦の約六十六名、大連女子大連融戦の約六十六名、大連女子大連融戦の行為者により十五名 んさ云つても満州の青年達であるをかどらればならぬさ云ふ内地の

り突然音線のやうな牡丹戦がふ

『鶴首』に酬う成功 國産ア ルミ 2

帝都社交機關に 新京クラブ

お繩を頂戴す

解氷期から着工する

~ 天気予報

北西の風雲後晴 午前五時 午前1

キット御滿足得る堀出物澤山取揃へて

マニラは第二のロスアンジス 選手よ、之に備へよ ヤ確定的

菱刈将軍の思遣り

春に浮かされ

藝者の家出

野社大連禁製所へ年齢十八一子飛行場に関しるシートを開水日午後七時中ごろ市内連織しく隣しみ二十五日早朝五時半周水日午後七時中ごろ市内連織しく隣しみ二十五日早朝五時半周水日午後七時中ごろ市内連織して

子飛行場に張り込んであるさ作の 美人が現れたので早速取押へ調べ ・

摺付

付入中小

飛行機に乘る所をストツブ

指パ宮脇

御好評の岩倉特製

兩中将の歡送宴に

特にも此の機会に出席して頂きた 特にも此の機会に出席して頂きた 特にも此の機会に出席して頂きた

像東大會に清洲國参加問題は好勢とその 實現は最早確定的なりを信ず、二十八日マニラ發四月三日 元次の如く同問題の始較を示す入電があった る山本忠興博士の活動は「難く効果を収めたものゝ如く二十五日

ニラは第二のロスアンゼルスなり各選手諸君よ、能く之に備へよ

出場権利あり 表したが、山本博士は上海食職招集の総果支那が満洲國参加に反點しても比島からは昨出場権利あり 中立能態度を保つやう職会する見込である、満洲機協久保田記事は二十三日整明書を要比島の招待で 『東京二十五日養國通』近総における極東大食風管食職には比島からはベルガス食具は

を思ふ演情を面にあらばも

旅順市

武德會大演武會

至三河三十日

浪速

試合プログラム決定

日六十二月三年

筒滿洲國参加が成立すれば在留日本人は滿洲國選手に劉し萬事日本選手に對すると同様の斡旋なす九月に滿洲國宛招徐狀を出してゐるから滿洲國は出楊權あるものさの意見である

四忠靈塔建設に

▲金五圓五拾錢 ◆金四圓或拾壹錢 大連朝日小學校六年生佐鵬全子 大連朝日小學校六年生佐鵬全子 大連朝日小學校六年生佐鵬全子 滿鐵が二萬圓

麗はしの淨財

籠る情續々集まる

スの空職を本社に持参えたごうぞ忠憲塔の基本

の陽も朗か

二十四日重役會を開き壁館市の総一全機の報告地に傳はるや親日家と『東京特體二十五日藝』滿轍では一『ヘルピン二十五日養國通』座館 函館罹災民に

集る露人の 出して有名な歌地キタイスカヤ郷で 事を課態し見郷を逃べるさ共に罹 災民に黙し義捐金百圓な贈つた。 又同地自系ロシア人珍難氏穀派會 北マートのを表捐金百圓な贈った。 でも同様五十圓の養捐金百圓な贈った。

は対シマス 田 澤 禮 二級(本 天)田 為 儀 平殿(新 京) 様山 寫 真館殿(古 林)

昭和九年三月二十五日 昭和九年三月二十五日 一昭和九年三月二十五日 一昭和九年度、特別費却 一昭和九年度、特別費却 一昭和九年度、特別費却 一昭和九年度、特別費却 一昭和九年度、特別費却

役

所

請負逐賣却入札

機關代表者を継続する大都市計畫 でき大都市計畫送行のため日前台 においては康徳元年月3 中の所、敵々認可指令が到達し行を覚を選供し民政部に認り甲 奉天都計會議

南滿洲鐵道株式會社

は

力だて引 三河

(西広場近)

待望スしき最新建築用塗料 塩化コム塗料 酸・耐油・耐アグリ・熱・不燃性・耐水性・

春から夏への御装身用品ウンと見切って 三月二十六日より二十八日迄 二三 日間



大連市浪速号幣石城号角

はゝて。それは何より総構でごはゝて。それは何より総構でごいました」
いました」
がで作用は、四無脚つてよろこびが代析は、四無脚つてよろこびが代が、内心さてもがつかりではないさ、非道いやつで、に根慮ないさ、非道いやつで、に根慮ないさ、非道いやつで、



「ないっと、こう一般のない。こうに、こうでは、こうでは、こうであっために、そのもので、これである先祖の埋くさ、一般の所がわからず、日光が着手のでが出ります。上下をあげて今はて、その末、滞一続、上下をあげて今はて、その末、滞一続、上下をあげて今はて、その末、滞一続、上下をあげて今はて、その末、滞一続、上下をあげて今はで、その末、滞一続、上下をあげて今は、こうに対してある。

ていふ じつに不思議なここもあればある。 を て、そのすかりの綴の品を近して で、そのすかりの綴の品を近して で、そのすかりの綴の品を通して で、そのすかりの綴の品を通して で、そのすかりの綴の品を通して で、そのすかりの綴の品を通して で、そのすかりの綴の品を通して で、そのすかりの綴の品を通して で、そのすかりの綴の品を通して で、そのすかりの綴の品を通して で、そのすかりの綴の品を通して で、そのずかりの綴の品を通して で、まずがに戦略古 は、、計の概を沈ふ餐の小川の



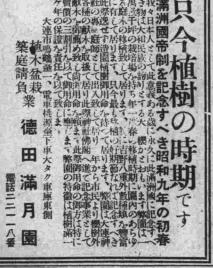
れてす。この童に関して、一次を対しています。この童に関して、一つ御造を離人、り有職い。一つ御造を離人、り有職に、一つ御造を離人、無責យなことつぶを打ちい、無責យなことつぶを打ちい、無責いなに、歯を御覧に入れようが、無責いなに乗り出す。

戦(五) 戦は、もはや見 生は一颗たいの っこけ継事性が て小ゆるぎもっ つてゐるさは、 つて今に暴れの かってもなっ あたのが、これ

をは一頭だいへんに襟臓な流。日生は一頭だいへんに襟臓な流。日生は一頭だいへんに襟臓な流。日生は一頭だいっさぞ音とがって今に暴れ出すだらうさ思ってって今に暴れ出すだらうさ思ってって今に暴れ出すだらうさ思って

三門では、日東 薬化學所の記憶の無に進生しますから至金へがの回に限り無に進生しますから至金へが同じ限り無に進生しますから至金へがの回に限り無に進生しますから至金へがの回に限り無に進生しますから至金へが

林病治療と性病験







演主郎次傳內河大

間日三りよ日六世

篇名の磨不

會別的消息學院

審官 活香 目

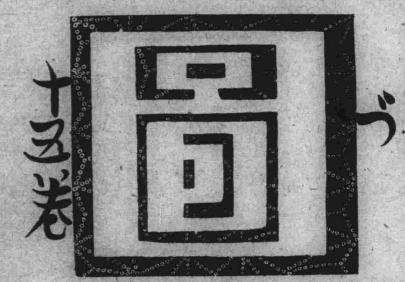
山(後期) 督 中 大 雄 輔

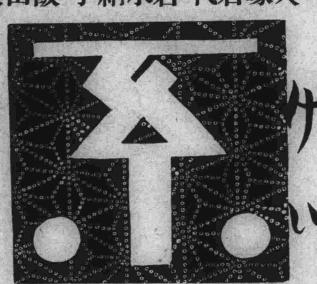
外 オ 尾 吉 マ 久 光 澤 葛 山 伏 本 見 上 野 キ 米 龍 國 香 三 恵 子 譲 郎 郎 一 郎 江 ト 郎 子 子 譲 郎 郎 一 郎 江

錢十二階



ーキート回一第督監亭芳村野·作原氏花鏡泉星巨の壇文治明·畵映藝文作特超期春田蒲 演 共· 誕生精治子滿川吉·子蝶田飯·子絹水若·代君塚大·子美內坪·演主二讓岡·代絹中田







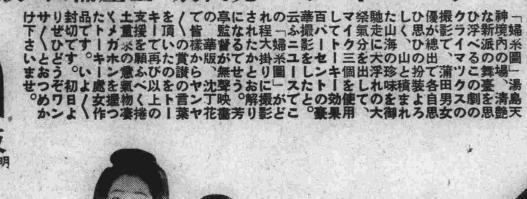
た卷繪大の麗壯華豪き無例比に他二無對絶っ放が田蒲座王の劇代現・ーキート・ルーオ



演 共・子菊岡花・耶靖賀志・明光南・耶太好東坂 !開展が譚奇小情人なか豊趣情での使相とケロいで美!物旅股のリ振方久が郎太好」のものそ朝明 督監六哲星鋭新!色脚作原一眞川柳・品作鴨下

錢拾五下階·切封日六廿

該囤映央中





文豪泉鏡花氏の麗筆に生れ、 東子を驚嘆せしめ、清艶な舞 悪子を驚嘆せしめ、清艶な舞 悪に天下の子女を感泣せしめ た名作『婦系圖』遂にトーキ 一化さる。而も監督は巨匠の 名聲赫々たる野村芳亭監督が 研究を重ねたトーキーの第一 回發表作であります。





總豫算追加案(第二號) 砂田重政君(政友) 、昭和八年度歲出入 | 彩企器上程時論に入り

本院工藤鐵男

■しその安定を使って標準世壁を参一.

を表現したものさも解することが、また政友会の手服との一般における政友会の「報告書」であり、自ちの態度の申譲であるが、また政友会の「報告書」を表現したものさも解することが

君(民政) 多年 (関同) 貴

小異を固執

聯携實現せず

他を履行と學ない内閣は既に存在 地田のないこさをここに暗示した にを履行と學ない内閣は既に存在

出来る。政友會は多大の不滿を有しながら激んで健康を軟てしなかのに結明をことに見出し、議會ののには明をことに提出し、議會の

ししい はてして之を院議さするには 数子 なこさによって家そのものに が腰に 自信を失い自治療 かまい であるが、既に自信を失い自治療 はないのであるが、既に自信を失い自治療

船中の修聘特使

日

像式を窓でする

ホテルの設備

清楚な

を テルは設も主要な部室二、三を打 では、流径宮内衛婦の変になったなってあるが、流径宮内衛が園散及び てあるが、流径宮内衛が園散及び では、流径宮内衛が園散及び では、流径宮内衛が園散及び では、流径宮内衛が園散及び

際開特使一行の晴の入京を

國策決議案を可決

きのふの衆議院本會議

けふ各方面

國書棒呈

月一杯園覧さらて此處に領徴したっている。一行は二十五日から本

東清楚を旨さして頭の下を

議、二売芳德 質疑に入り

昨夜特別列車で神戸發

貴族院本會議

タス通信また 本を中傷

助法中改正法

変員長 報告 通り

貿易省設置要望

議會終了後 首相聲明

選舉法、決算案可決

旧の報告あつて探決の追加家な上程像算委員

總決算(同)各特別會計決算 和七年度歲出入

電車京二十五日愛國通 新藤首根 は本日議会教了後標理談の形式では新春の所感さ改所今後の進路に顕正 は間上 一九三五年の非常時を前 記し、その はいった。 これでは経る国 歌に 精 野奉公する。 これでは経る国 歌に 精 野奉公する。 これでは経る国 歌に 精 野奉公する。 これでは、 その は 野本公する は 田本公子 は 野本公子 は 田本公子 は 田本の は 田

々木行忠侯の報告

國有財產增減總計

ブラジル問題 外相回答文

理由の説明があ

外務省異動

【東京二十四日養國通】外務省で

衆議院本會議

選舉法再修正

案否決

一四日登園通り衆議院本

野田文の院施の院議

正には不同意

禁止的制限 イツ政府閣議可決

粉末になって引つかゝつたものに 議會風景 原料品輸入の

現在の機關は不充分

は ・ へれまでの繋ぎに過ぎない ・ 本語院本會議は珍しく緊張 ・ 本語にからまた逆戻り勝ちたが ・ 本語にからまた逆戻り勝ちたが ・ 本語にからまた逆戻り勝ちたが ・ 本語にからまた逆戻り勝ちたが ・ 本語にからまた逆戻り勝ちたが 学に通するその鑑蓄を魅けて議場 空氣の裡に度最齢紙一の趣識裂で 空氣の裡に度最齢紙一の趣識裂で

を建立し議長の指名で鳥田俊雄 電君以下十五名を決定次いで 一、市街地建築物法中改正法律案 一、市街地建築物法中改正法律案 一、市街地建築物法中改正法律案 会、試験を可決、次いで左の希望 かは「一、昭和七年度強出入徳決第同各 特別會計蔵出入決算 特別會計蔵出入決算 特別會計蔵出入決算 には反對である 開院協議會委員及び其の選舉

の結果な報告その通り可決した /通商擁護/可決 が球民職派の反對で機れつけられ を表議院の窓みを買っては告業で も衆議院の窓みを買っては告業で が球民職派のの反對で機れつけられ をするに終式だけのこと、散影院 がするに終式だけのこと、散影院 令及び有

類が震り政友会 族院の再修正

とた、この署名には同忠整造業者、大統領に裏に開院を通過した地島で表に一四日署名これを裁可 比島獨立案に ル大統領署名 3

實用簿 記會計講座

度用經濟(法) (大学者) (大 女子就職案内(三味線の師匠になるには) 春の特を彩るバラソルとショール 一位藤寛次教授の影繪農業大學の卷 機画版本牙城 一位藤寛次教授の影繪農業大學の卷 機画版本牙城 一位藤寛次教授口影繪農業大學の卷 機画版本牙城 一位藤寛次教授口影繪農業大學の卷 機画版本牙城 米國經濟政策の變色

あ

入連市會委員會

豫算審議終了

高橋委員長報告起草

より日米親養を疑問した事は支那 人士に終大な失望を嫌へ残陥監尉 人士に終大な失望を嫌へ残陥監尉

外交部の見解

道に歌し他力本順に終始せる支那 【東京廿四日黄國通】日米瞬間の

優等卒業生日本留學

日米親善强調に

(那側の狼狽

メッセージ交換影響

思以

玖馬に銀融通 米國一石二鳥策

・ パパナサ四日養園通コアメリカー かなりて歌キューバを服の部を献せた。 とむる事としたがキューバ歌府は からむる事としたがキューバ歌府は

奉天新工場地帶

課稅問題折衝

日滿兩當局の間に

#の鍵クレデットを決定する置数: 総数品の公世外修進出に影響をあります。 はしてその方法さしてア げてぬるランカシャ総製泉は膨低 クッカニ百萬非づつの銀貨を輸送しる アンカシャ総製駅代表は二十四日 マ 15 とりでしる で 15 とりでしる

◆ジャパン、ヤーパン、ジャポーン等の機呼を排して戦略 香な島種の離代以來呼びなせる 香な島種の離代以來呼びなせる 正稱、我等の大日本管園 / ニッ に報、

在滿官憲の對立を緩和 ニツボン運

調停拒絕

米蘇通商に 米営業者乘出す

國主要銀行家並びに實業家は二

決定**事項**

支那紙論評

項左の如し

1訪問の足を延ばして日向もある▲日本でル大統

承認

滿洲國了

カ英公使さ

不鐵道從業員

● 大流行の新案婦人働き着の評判

9 の一月氏の気に動性な者をお抵抗の類切なお手材

手な仕

計品

常な大評判です、此の表一枚があれば大安心です。を一目でわかる表にしたもので、若いお母様方に非出産からお誕生までの一年間の赤ちやんの發音狀態

いろあります

理の作り方

作った女児服

錢 醬 | 線影端 主婦之友社

學其形形學

野田醬油株式會社代理店

かぜねつづつう

鎮庸新剤

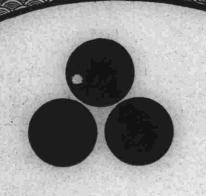
帯安地で一番よく効く蛔蟲薬

ノ錠・

E

一六〇五名名十

大日本麥酒株式會社代理店 3



13 茶喫 • 連







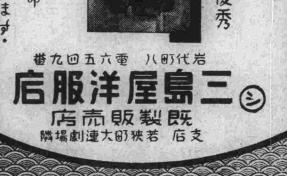






菊正宗











B

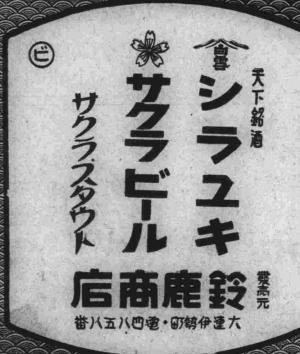






・旅行用スプリンクドレス・婦人帽子と装身具

特價女子生セーラ







満鐵でも承認か

天長節の佳日に舉行

お局満繊さしてもこの方法の質能を承認するであらうが實施後施を承認するであらうが實施後

匪賊に襲はる

数島小學校の第十三回卒業式

RADIO

日曜金はンームネホ

……からす魔活は手選木日 ……史 放 感 戦 球 戦 ……会大球野 學等中族医園全

和下新聞各社 社會部十四配者 会社の態料種から 意味の影響を表

はそこ生一の氏木直 、のもるな奇骸もりよ武小 語でつよに等友関・製匠のそ今

算錢朗 龍鳴紅 色色色色色色色

伸治郎吉寬 ·物間小·局藥·店貨百名著

3

す

日

9

料糖化代近の力魅と美

息

ピード化粧料-に三十秒間のス に三十秒間のス

3

0

0

津田青楓



苛

田

伏氣 四縣 二%

治氏の

新ラ財ル

月月月時

曝露戦の效果 阿部眞之政變の前 夜一宮澤 俊

池

阪大・京東 館本ルーメ島風社會式株 元复酸本日

憶

0)

The Late



⑦

店支連大利辻



所 (本) (本) (本)

又勝

0











Ford

満洲モータース

フォード自動車

滿洲總代理店

● 本社 大連常盤橋畔 支店奉天·新京·朝陽 油醫又河



店商又河

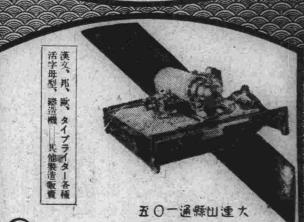
番O三九四·六六四四話電 報 三 页 電 元 語 建 店 支

3



大連市紀伊町二十二番地

オンビール













.







難を発れた第二昭生丸と船員

應援の兩代表

春の子供乘物

寒船中の日本人はあやふく惨殺されんさとたが、僅かに生命を取止め二十四日午前四時頃歸港時醫精漁捞者を戦慄せしめてゐる 瀛季に入り各端船が猛然な軽等で漁場に向ひつ、ある抗機、大連港を担る僅か九十里の山東角海上で二壁の磐峠漁船が

死の直前で難を免る

三年九和

撃場町百一番地安津惣太郎氏所有勝のため山東角艦場に随った市内で市内 海 坐礁、艦底に故障を生じ浸水と端。 ・艦艦でつこめたが漆瀬時であり ・ 地域でつこめたが漆瀬時であり

常女史を迎

函館大火の義捐金へ

本社等の共同主催で

ラと民謠の

ので支那機動が「我々は大連で大 物にしてもらつでゐる、そんな無 は我々が懸を返す事は出来ない」 に現々が懸を返す事は出来ない」 に現をが懸を返す事は出来ない」

者凱旋し何れも午後八時五十分とが、各隣さも跳着後直に忠繁地由出費する二階に京屬線把由出費する三

期間 仲野嘉與作

一後一時五十四分には本部隊が強いては、なほ

地震 中野 歯科 医院 小生儀令般第九回日本醫學會出 小生儀令般第九回日本醫學會出

the Taste

告

日本各地名產

物

餅

四ツ

+

錢

返品•返金自由

金州 無賃配達

大津丸の泥棒 阿片窟で御用

と を検撃したが右は二十三日午

参拝と地下にれむれる英麗の冥職

國際零敗す

of

富貴饅

頭

五

大山通

店

Joy

世界各國酒類:

食料品

對線友會戰で

仕業でないがさ目下嚴重取調中 るる折柄さて、或は全部同人の るる折柄さて、或は全部同人の な事件が頻繁と係官を憶ませて な事件が頻繁と係官を憶ませて グビー戦は二十五日午後一時十分國際運輸緊滿繳々道部線友會のラ

最初の觀兵式

太

次決定

英語小野主次郎先生 英數學館數學佐久間 謙先生 編網市旅遊園東五四六

坂下裁縫所は大連和服裁縫組合に加入し居らず 塩下廣告は坂下氏獨自の事にて組合に關係なる 塩に大連を開いるとして理在組合標準 工賃は値下の餘地なし 工賃は値下の餘地なし 本組合加入員の為 紙上を以て御諒解願ひます

實用足袋卸賣 需語山川四一番 山本洋行

和服裁縫値下廣告に付て

新京飛行場にて擧行

各部隊は逐次後遺男肚なる分列 後方に壓從、関兵敬禮を終つた 下の御通過を迎へ、敬禮後右側

第眞見本履歷書送附の事 第眞日本橋通二六 と 園 社

山本日本代表、久保田滿洲代表の 野力によつて継々四月一日上海に て日比支三國の代表着會議を開催 て活躍中の久保田代表態變のため 上海に派遣される事さなつた神田 上海に派遣される事さなつた神田

自

10.五0ョリ

ソー

三乳

二・五ヨリ 四八〇ヨリ

七八〇ョリ

山本博士聲明

上海へ向け出發 の大連丸で上海へ赴く苦

整臓を覆げてゐる山本忠映像士は の極東大會参加問題に就き大龍の

相

(L)

京

好今運 機日命

再のは

び鑑しなは時

急ぎ來れる

骨

易

人は壁の帯に坐ってゐるやうにないではこの世の地駅板架、儲けた

れた降いた日の歌いのが

大日本豫言 哲

廿八日ま

0 象 生來る

到追從を許さず

金三 圓 金三 圓

世界的發明!英·佛·獨特許 度刷の美術印刷せる卓上必需品ー すぐ解つて便利至極! 用法簡易單純一廻轉過去。現在。未來の(二十三ヶ年使用)七曜表が (廻轉式) 所業營洲滿社陽太曆曜七社會資合

入南條三路小富區京中市都京 • 社 本

寫眞場

本業生就晚率約七割 本業生就晚率約七割 本業生就晚率約七割 本業生就晚率約七割 本業生就晚率約七割 本業生就晚率約七割

人連和服裁縫組合事務所

日

主催して女史の無關を市民都 若に 共に一ダ「オペラミ民謡のダ」を 戦部要響及大連高艦社員[樂部さ

(日曜月)

「本教」と目下他人捜査中である を製みであった軍用電線二十六 本教二千米を何者かに切職され居 を表して来な何者がに切職され居 のでは、一年本のでは、一年本 を表して、一年本のである。 「本教」のである。

軍用電線

何者かべ切断

部

わしは新聞で株式相場なみる

の將士と凱旋

火保金支拂

権災人ローニーニナ・ニハ

同戸數

二六·六五七

阿小賽波井出土

左) 左) 左) 左)

發

輕銀製卓上新工藝品

七曜

行 洋 東 伊 番三五八七話電・三八町田龍市連大

市電シナノ町満蒙毛織前下車北入大連像番前(黄湯町)

